

2145

第六九第

陸軍

波佳木參甲號外

陸軍省 陸支密受第 140011

波佳木團情報記録送付ノ件

昭和十三年十二月十四日

波佳木團參謀部

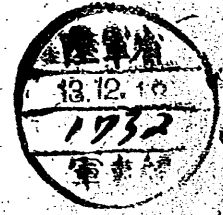
陸軍省印中

首題ノ件左記ノ通爲參考送付ス

左記

波佳木團情報記録

第三三一號各二部



波集情報第三十號



波集團情報記錄(第三十號)

十二月九日
於廣東

第一我軍狀況

一、今村兵團

九江警備隊七日各一部以九江東方沙口裏海
甘竹及九江西北柏山附近ヲ掃蕩シ沙口裏海甘
竹附近ニ於テハ敗殘兵數十名ヲ撃退ス
敵ノ遺棄死体一四、
西江對岸維墩附近ニ約一〇〇ノ游撃隊及壯丁隊

アルモノ、如シ

二藤田飛行團

一七日從化街口坪三多里、白田街、水口墻各部落
 ヲ爆撃敵ニ多大損害ヲ與ヘ其企圖ヲ掣肘セリ
 二八日爆撃隊ノ一部ヲ以テ連口駅及同地北方ノ四ヶ
 列車ヲ爆撃シ南行ヲ阻止ス

又別ニ一部ヲ以テ兵站線北方地區响水墟、拍塘墟
 附近ノ敵ヲ爆撃シ兵站線ヲ安全ナラシム

第二敵情

一、陳旅長六日發黃濤宛電報云依六一五七師九四〇團、惠州東北方地區守備大隊配備左、如シ

一連

良田

(恭尾南)

一連

大坑

(紅花頂南)

一連

太徑

(小金洞附近)

夜間、部隊ヲ七汝湖ニ派遣搜索ニ任セシメアリ

一、余漢謀我軍、珠江、湖、江部隊多キヲ以テ前方橋梁

鐵道、電信ヲ破壞シ其結果ヲ報告ス、電命ス、(傍文)

三、羅定並廣寧ニ於テ、目下補充團ヲ訓練シ、カ、如シ、(傍文)

四、撤收中、甲兵站線附近於テ、八日、敵情左、如シ

响水墟 重機関銃、輕機関銃有る三〇〇

古鎮 一〇〇

百官坳 六〇〇

瀾石圩 二〇〇

老墟 一〇〇

五、粵漢鐵道韶州以南左記ノ如ク敵列車運行ア

リ而シテ粵漢線ハ夜間完全ニ燈火管制行ハレアリ

七日 三列車

八日 十二列車

南行ス

波集情通第三十二號

波集團情報記錄(第三十一號)

於十一月十一日

第一波軍ノ狀況

一 芥討伐隊

上カヲ以テ十日ロ七三ノ頃ヨリ响水墟附近約ニ三百敵ヲ掃蕩一部ヲ以テ田心ヨリ百官拘附近ニ進出ス

二 藤田飛行團

八高橋部隊ハ九日連續四次ニ且リ出動シ延ニ十六機ヲ以テ柳縣以南ノ粵漢線ノ列車ヲ徹底的ノ爆撃シ

左ノ効果ヲ收メタリ

爆撃数

機関車 一五

客貨車約三〇〇

敵ニ與ヘタル損害

命中破壊機関車七外大破機関車三

命中又ハ破片ニ依リ大破セル客貨車計五〇乃至六〇

二十日一部ヲ以テ芥討伐隊ニ協力ス

第二敵情

一、敵ノ廣州總攻撃軍ノ配置ハ已ニ完成シ其兵力六

十方ト稱ス

外國側報道依六蔡廷楷最近飛行機ヲ西江ノ
前線ヲ視察中ニテ現ニ桂林ニ在リ近ク英德ニ赴キ
保衛計畫ニ関シ打合ヲ爲スル、如シ(九日傍受)

六、陳旅長九日發黃濤宛電文ニ依テ敵ハ既ニ惠州ノ
城ノ各一部ヲ以テ惠州流洞烏石頭並ニ上村嶺方面
ノ博羅方向ニ策動シテ方如シ

三、敵ハ左ノ如ク道路破壞ヲ命ゼリ(九日傍受)

ノ高明鶴山新會以東開平東南台山冲婁東
西線以南新昌河南北岸地區内、所有公路及赤

溪縣屬各公路徹底的破壞

2. 新會以西單水口赤坎之經路因平開平城

及樓岡之經路單水口至各幹線公路破壞準備

四十日密偵報依約四十敵入派潭墟附近集結

十二日ヨリ行動ヲ開始シ主力ハ增城一部以テ石橋墟ニ向

長擊ヲ前進ス

五十日余漢謀行署主任徐景唐對左記八日午後六日發

蔣介石ノ命令ヲ傳達セリ(十日傍受)

本委員長ハ爾後作戰訓練經理補充便利ヲ

圖之目的ヲ以テ特ニ桂林行營ヲ設テ第三第四第九戰區、業務ヲ主管セシム

2. 特ニ副參謀總長白崇禧ヲ派シテ桂林行營主任トシ
軍令部次長林蔚ヲ桂林行營參謀長トナス本行營
八月十五日ヲ以テ成立ス

3. 第三第四第九各戰區ハ本月十五日以後其作戰事
項ニ関シ桂林行營ヲ指導ヲ受ルモノトス

極秘

波集情通第三十三號

波集團情報記錄(第三十三號)

十二月十三日
於廣東集團司令部

第一軍、狀況

一 澳頭港增城間陸路兵站線十一日之方撤去、完了セリ

二 芥討伐隊、十日於此戰鬥、刻迄ニ終了ス、當面、敵ハ

在河源第一五七師第九四〇團ニ屬スル重機ヲ有スル三四

百及證果墟附近ニ蟠居スル十四五百、殘敵ニシテ遺棄死

体約八〇ヲ殘シテ東北方及西北方ニ潰走セリ

三 藤田飛行團

十日英德南側新運行之機關車ニ引込線停止シ
 正前回爆撃ノ意小破機関車ニ及給水塔ヲ大破シ貨車
 數輛軌條ヲ破壊ス

増城北方證果墟及泖潭墟部落並黃塘在リシ舟艇
 群ヲ爆撃シテ多大効果ヲ收メタリ

第二 敵情

一敵、新寧鐵道、新會冲、婁斗山及麥巷ヨリ大江公益ニ
 至ル間ヲ破壊スヘキヲ命ジタリ

二蔣介石、桂林ニ於テ軍事會議ヲ召集シ白崇禧ヲシテ西

南戦局ヲ主持セシム旨トシ決シ自巳北江ニ到リ一切軍事
ヲ部署シテリトテ情報アリ

三余漢謀ハ自衛團ヲ主ナル任務ハ被占領地域内ニ潜在シテ
ハ侵入シテ游撃ヲ行フ最モ價値アルモノト断シ且被占領地
ヨリ退出セシ自衛團ヲ指揮機関ニ嚴命シ所属團體ヲ
督促シ其任務達成ニ努力スヘキヲ命セリ

四一五ニ師ノ人馬現數次ノ如シ

戰鬪員	二二三
非戰鬪員	一三一
戰鬪兵	二八七九

非戰騎兵	一、〇六四
軍夫	七六一
乘馬	三七

第三列國對支武器援助之概況（參本支情通）

一、要旨

1. 十月末より調査言は支那到着止軍需品其数量未々減少ヲ見サレモ香港方モハ廣九線粵漢線遮断後他ニ轉送サレテ
2. 佛印海防港ハ香港ニ代リ支那向軍需品補給ノ咽喉トシテ船舶ノ出入稍活潑トナレモ佛印ヲ通過スル軍需品ハ甚々大ナラサルカ如シ
3. 緬甸ヨリ輸送漸次活潑トナリテ未々其量大々減縮公路ノ全通本年末頃ト豫想言將來此方面ヨリ補給ハ甚々要ス
4. 蘇聯ヨリ航空機大量空輸ハ十月中旬以降中絶セカモ未々敬言戒監視ヲ要ス

二 輸入状況

香港經由九月末以來、彈藥機關銃等ノ輸入急激ニ増加セルモ、十月中旬我軍南支作戦開始ト共ニ、蘭方漢線、廣九線不通トナリ、香港及九龍附近ニストックセラレ、其一部ハ我克小汽艇等ニ依リ轉送中ナリ。

2. 佛印方面、九月中旬以降、漸減ノ傾向ニ在リシ同地ノ陸揚、皇軍ノ廣東右領ノ前後ヨリ再ヒ増加シツアリテ、海防ヲ中継トシ、廣東省沿岸諸港及國

境附近ノコモンカイシヨラインズビ等ヲ通シテ輸入ナル数量
ハ確實ナル次具料ノ入手困難ナルモ輕量ナル彈藥
銃器等ノ輸入ハ海防陸揚ノ数量ニ比シ更ニ大ナルモト
判断セラルルモ諸種ノ關係上現在以上ニ増加セサル
ニアラサルカ

廣東省及佛印國境沿岸諸港經由廣州灣北
海東興モンカイシヨラインズビ等ノ諸港ヨリ荷揚セラルル
モノ激増セリトノ情報多キモ同方面ハ港灣設備
ノ不備ト後方連絡路ノ關係上重材料ノ荷揚ハ少キモ
最捷路ニ依リ補給シ得ルヲ以テ戎克小汽船ヨリ第一

線用戦闘兵器ノ陸揚セラルル数量ハ相當大ナルモノ
ト判断セラル

緬甸經由 緬甸領經由、モハ十月末マテニ於テハ彈
藥トラック等ノ一部ヲマシダレー方面ヘノ輸送ヲ
見タルモ其数量大ナラスナリ月中旬ニ至リ英國船ニ依リ
蘇聯兵器約六千件 蘭工員ニ到着シ陸揚ヲ
開始セシモノノ如シ香港經由、輸送不能ト從來
支那向輸送船ノ半数以上ヲ右メアリシ英國船ハ
將來以ノ方面ニ踏ヲ求メントスル必ス然ニシテ公路ノ

完整ト共ニ益々増加ヲ豫想セララル

カ西北方面 飛行機以外ノ軍需品ノ数量ニ就テハ

的確ナル情報ヲ得ス最近 飛行機用爆弾等一部輸

送セラレアルカ如キモ以來 其數量大ナラス九月末ヨリ

飛行機ノ大量輸送開始サレ九月末以來十月中旬

迄ニ五十二機ノ輸送ヲ見タルモ其後空輸ハ中絶セ

ルモノノ如シ